

2022年度 神戸学院大学総合リハビリテーション学会学術集会

# 「『住み慣れた地域で暮らし続けたい』を支える」

◆プログラム 13:30～17:40(4時間)

13:30～13:35 開会のあいさつ 総合リハ学会 学会長 岩井信彦

13:35～14:35 特別講演(オンライン形式)(60分)

東近江市永源寺診療所 花戸貴司氏、司会進行 糟谷佐紀

14:45～16:15 パネルディスカッション(90分)

話題提供:医療法人社団 清水メディカルクリニック 理事長 清水政克氏

ディスカッション:司会進行 川本健太郎

医師:清水政克氏

社会福祉士:橋本 カ、作業療法士:田代大祐、理学療法士:南 哲

16:25～17:25 一般演題(60分)

17:25～17:30 閉会のあいさつ 大会長 糟谷佐紀

**2022年12月3日(土)13:30～17:40**

**神戸学院大学有瀬キャンパス メモリアルホール(9号館)**

超高齢社会の現在、誰もが、住み慣れた地域で最後まで生活することを可能とする地域医療、地域福祉が求められ、地域包括ケアシステムの構築が進められています。住民の日常生活を支えるために、多職種連携が今後さらに重要となることに議論の余地はありません。

今年度の学術集会は、地域で高齢者の生活を支えておられる医師と学部教員、参加者とともに今後の地域医療、地域福祉の在り方、本学部における教育の在り方について議論していきます。